

令和5年度第1回

松本市国民健康保険運営協議会

会議資料

令和5年8月29日

健康福祉部保険課

(報告第1号)

令和4年度 国民健康保険特別会計決算状況について

1 概要

国民健康保険法に基づき、被用者や公務員等以外の地域住民を対象とした保険医療給付を行うことを目的に設置されています。

令和4年度末の松本市の被保険者数は、4万3,523人（前年度対比1,975人、4.34%の減）で、世帯数は、28,965世帯（前年度対比782世帯、2.6%の減）となります。

1人当たりの療養諸費費用額は、41万8,146円（前年度対比8,392円、2%の増）となりました。

平成30年4月以降、県が国民健康保険の財政運営の責任主体となり、国民健康保険税を主な財源とする国民健康保険事業費納付金を県へ納めることで、松本市が支出する保険給付費は、県から保険給付費等交付金として全額交付される仕組みとなりました。これにより、保険給付費の増大による収支の悪化はなくなり、財政運営が安定してきています。

平成28年度に税率改定して以来、令和2年度及び3年度決算で初めて単年度収支が黒字となったことから、令和4年度には、令和3年度の決算余剰金を財源として税率改定（引き下げ）を行いました。この税率改定は、令和6年度までの財政推計に基づいて行い、6年度末には、国民健康保険の黒字相当額は基金のみになると見込んでいることから、令和7年度には税率改定の検討が必要と考えております。

会計収支に大きな影響を与える国民健康保険事業費納付金の今後の動向は、少子高齢化や医療の高度化により予断を許さない状況であり、県が主導する県内の保険料水準統一に向けた取組みも注視しながら、安定的な事業運営を図る必要があります。

2 令和4年度決算概要

令和4年度の特別会計決算状況は、資料ページ4、5ページをご覧ください。

(1) 総括

歳入の決算額は、234億9,881万1,385円（対予算比96.8%、対調定比95.4%、前年度対比6億1,741万6,669円、2.6%の減）、歳出の決算額は、228億5,385万3,344円（執行率94.2%、前年度対比3億9,836万990円、1.7%の減）で、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、6億4,495万8,041円（前年度対比2億1,905万5,679円、25.4%の減）となりました。

なお、翌年度へ繰り越さなければならぬ財源はありませんので、実質収支は、形式収支と同額の6億4,495万8,041円となり黒字決算となっています。

(2) 歳入

歳入の主なものは、県支出金が164億7,755万45円（前年度対比2億9,779万

3,014 円、1.8%の減)で、その内訳は、保険給付費等交付金の普通交付金 161 億 7,571 万 8,045 円 (前年度比 2 億 7,586 万 6,014 円、1.7%の減)であり、これは保険給付費の実額が交付されたものです。国民健康保険税は、45 億 6,948 万 7,900 円 (前年度対比 4 億 2,273 万 6,859 円、8.5%の減)、繰入金は、13 億 9,943 万 7,248 円 (前年度対比 1,445 万 7,203 円、1.0%の増)となっています。国庫支出金は 87 万 5,000 円 (前年度対比 1,759 万 6,000 円、95.3%の減)で、令和 3 年度にあった新型コロナウイルス関連の臨時特例交付金が皆減となったことから、大幅減となりました。

(3) 歳出

歳出の主なものは、保険給付費で 162 億 9,372 万 3,346 円 (前年度対比 2 億 7,257 万 7,721 円、1.6%の減)となっており、歳出全体の約 71.3%を占めています。次いで、国民健康保険事業費納付金が 59 億 8,833 万 8,380 円 (前年度対比 1 億 416 万 2,532 円、1.7%減)となっています。

3 令和 4 年度の主な事業内容

(1) 国保加入状況 (令和 5 年 3 月末現在)

区 分	加入状況	市全世帯に対する加入割合 ()は構成割合	前 年 度 対 比		
			増 減 数	増 減 割 合	
加入世帯数	28,965 世帯	26.7%	△ 782 世帯	△ 2.63%	
被保険者数	43,523 人	18.5%	△ 1,975 人	△ 4.34%	
	一般	43,523 人	(100 %)	△ 1,975 人	△ 4.34%
	退職	0 人	(0.0 %)	0 人	—

(2) 国民健康保険税

区 分		4 年度	3 年度	比 較
所得割額按分率	医療分	8.1 %	9.1 %	△ 1.0 %
	支援金分	3.2 %	3.2 %	—
	介護分	2.6 %	2.6 %	—
被保険者均等割額	医療分	18,800 円	18,800 円	—
	支援金分	6,500 円	6,500 円	—
	介護分	6,400 円	6,400 円	—
世帯別平等割額	医療分	21,700 円	22,700 円	△1,000 円
	支援金分	7,400 円	7,400 円	—

	介護分	6,700円	6,700円	—
課税限度額	医療分	650,000円	630,000円	20,000円
	支援金分	200,000円	190,000円	10,000円
	介護分	170,000円	170,000円	—
収納率(現年分)	医療分	94.21%	94.21%	0.00ポイント
	支援金分	94.15%	94.13%	0.02ポイント
	介護分	91.96%	91.89%	0.07ポイント

(3) 令和4年度の保険給付状況

区分	療養給付費				療養費(含移送費)			
	費用額	伸率	給付額	伸率	費用額	伸率	給付額	伸率
総額	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
	18,610,376	△1.7	13,881,500	△1.6	165,658	3.5	120,824	2.3
	一般	△1.7	13,881,500	△1.6	165,658	3.5	120,824	2.3
退職	0	—	0	—	0	—	0	—
前年度 決算額	18,941,809	5.5	14,102,060	5.7	160,111	△2.0	118,111	△2.1

区分	高額療養費		高額介護合算療養費		出産育児一時金		葬祭費	
	支給額	伸率	支給額	伸率	支給額 ・件数	伸率	支給額 ・件数	伸率
総額	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
	2,129,414	△2.7	2,388	△6.4	53,815	△2.0	14,300	5.5
	一般	△2.7	2,388	△6.4	件		件	
退職	0	—	0	—	128	△2.0	286	5.5
前年度 決算額	2,187,619	5.2	2,551	12.8	54,939	△14.4	13,550	0.4

区分	結核精神給付金		傷病手当金	
	支給額	伸率	支給額	伸率
総額	千円	%	千円	%
	42,488	0.6	5,358	260.3
前年度 決算額	42,228	3.1	1,487	1,925.7

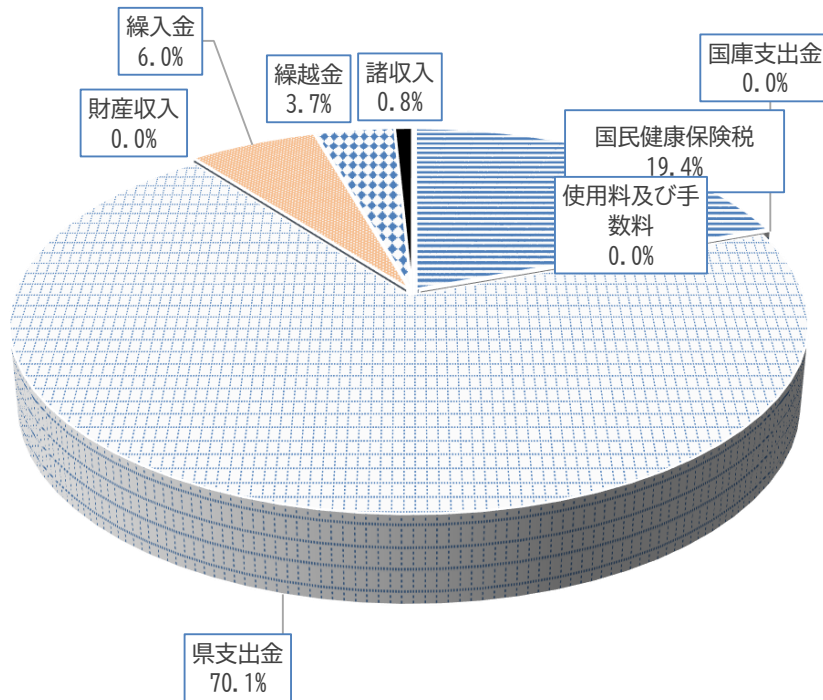
令和4年度 松本市国民健康保険特別会計の決算状況

(単位：千円)

区分	平成31年度 決算額 A	令和2年度 決算額 B	令和3年度 決算額 C	令和4年度			令和5年度 予算額 G	
				決算額 D	前年度差 E=D-C	前年度比 F=D/C		
歳入	国民健康保険税	5,175,300	5,087,198	4,992,225	4,569,488	△ 422,737	91.5%	4,468,050
	使用料及び手数料	3,499	3,363	3,183	3,030	△ 153	95.2%	3,170
	国庫支出金	912	95,174	18,471	875	△ 17,596	4.7%	0
	県支出金	16,381,647	15,998,180	16,775,343	16,477,550	△ 297,793	98.2%	16,624,750
	財産収入	714	796	608	369	△ 239	60.7%	440
	繰入金	1,421,059	1,395,382	1,384,980	1,399,437	14,457	101.0%	1,326,990
	うち法定外繰入金 ①	0	0	0	0	0	-	0
	うち基金繰入金 ②	0	0	0	0	0	-	0
	繰越金 ③	674,169	268,125	748,695	864,014	115,319	115.4%	644,958
諸収入	199,816	215,846	192,723	184,048	△ 8,675	95.5%	49,070	
計 ④	23,857,116	23,064,064	24,116,228	23,498,811	△ 617,417	97.4%	23,117,428	
歳出	総務費	137,731	170,994	143,865	134,786	△ 9,079	93.7%	137,310
	保険給付費	16,243,758	15,714,823	16,566,301	16,293,723	△ 272,578	98.4%	16,410,930
	国保事業費納付金	6,794,585	5,973,099	6,092,501	5,988,338	△ 104,163	98.3%	5,917,990
	保健事業費	205,546	199,444	213,488	203,603	△ 9,885	95.4%	239,040
	積立金	714	796	607	369	△ 238	60.8%	440
	諸支出金	206,657	256,212	235,452	233,034	△ 2,418	99.0%	62,110
	予備費	-	-	-	-	-	-	-
計 ⑤	23,588,991	22,315,368	23,252,214	22,853,853	△ 398,361	98.3%	22,767,820	
形式収支（予備費） ⑥=④-⑤	268,125	748,696	864,014	644,958	△ 219,056	74.6%	349,608	
単年度収支 ⑦=⑥-①-②-③	△ 406,044	480,570	115,318	△ 219,056	△ 334,374	-190.0%	△ 295,350	
年度末基金残高 ⑧	631,398	632,193	632,801	633,170	369	100.1%	633,610	
収支（基金反映後） ⑨=⑥+⑧	899,523	1,380,889	1,496,815	1,278,128	△ 218,687	85.4%	983,218	

※ 令和5年度予算の繰越金は令和4年度決算額に置き換え

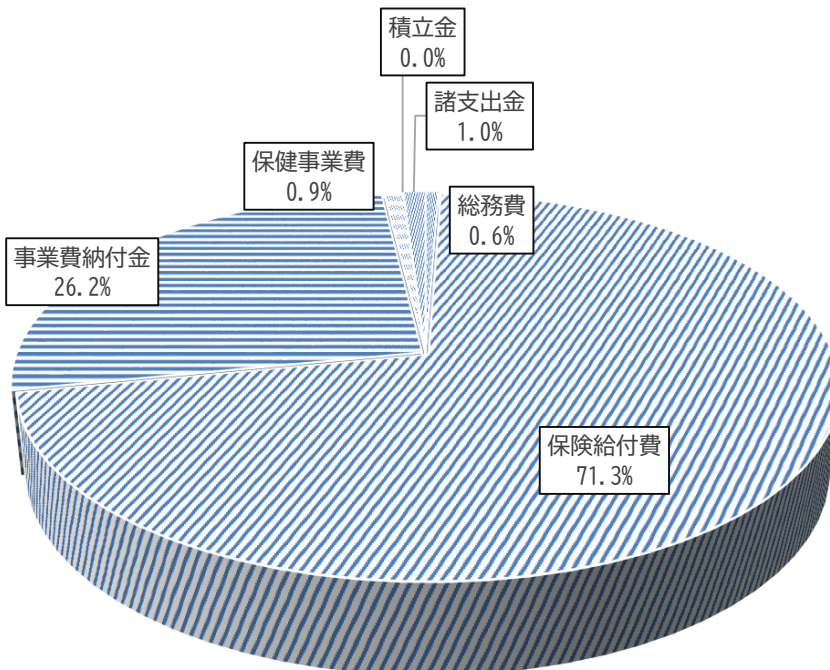
《収支の概要》



歳 入
23,498,811千円

単位：千円

国民健康保険税	4,569,488
使用料及び手数料	3,030
国庫支出金	875
県支出金	16,477,550
財産収入	369
繰入金	1,399,437
繰越金	864,014
諸収入	184,049



歳 出
22,853,853千円

単位：千円

総務費	134,786
保険給付費	16,293,723
事業費納付金	5,988,338
保健事業費	203,603
積立金	369
諸支出金	233,033

(4) 令和4年度国民健康保険税の収納状況

ア 収納状況

(ア) 現年度分

区分	(円) (円) (%)			(円) (円) (%)			(円) (円) (%) (%) (%)		
	調定額			収入額			収納率		
	令和4年度	令和3年度	対前年度比	令和4年度	令和3年度	対前年度比	令和4年度	令和3年度	増減
医療分	3,104,840,506	3,478,284,065	89.26%	2,925,036,344	3,276,762,672	89.27%	94.21%	94.21%	0.00ポ
支援金分	1,137,078,640	1,182,480,282	96.16%	1,070,577,194	1,113,055,704	96.18%	94.15%	94.13%	0.02ポ
介護分	383,243,654	400,817,353	95.62%	352,438,881	368,325,366	95.69%	91.96%	91.89%	0.07ポ
合計	4,625,162,800	5,061,581,700	91.38%	4,348,052,419	4,758,143,742	91.38%	94.01%	94.01%	0.00ポ

(イ) 滞納繰越分

区分	(円) (円) (%)			(円) (円) (%)			(円) (円) (%) (%) (%)		
	調定額			収入額			収納率		
	令和4年度	令和3年度		令和4年度	令和3年度	対前年度比	令和4年度	令和3年度	増減
医療分	709,356,768	772,083,421	91.88%	147,636,950	155,496,740	94.95%	20.81%	20.14%	0.04ポ
支援金分	244,126,283	265,010,713	92.12%	50,915,219	53,580,540	95.03%	20.86%	20.22%	0.64ポ
介護分	114,647,793	124,609,871	92.01%	22,883,212	25,003,737	91.52%	19.96%	20.07%	△0.11ポ
合計	1,068,130,844	1,161,704,005	91.95%	221,435,381	234,081,017	94.60%	20.73%	20.15%	0.58ポ

イ 収納率

(ア) 収納率の推移

現年度分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
収納率	90.59%	90.45%	90.27%	90.87%	91.69%	92.18%	92.93%	92.63%	93.81%	94.01%	94.01%
対前年増減	0.13ポ	△0.14ポ	△0.18ポ	0.60ポ	0.82ポ	0.49ポ	0.75ポ	△0.30ポ	1.18ポ	0.20ポ	0.00ポ

滞納繰越分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R04
収納率	16.93%	16.57%	14.56%	14.64%	15.53%	15.99%	16.34%	15.80%	19.23%	20.15%	20.73%
対前年増減	2.90ポ	△0.36ポ	△2.01ポ	0.08ポ	0.89ポ	0.46ポ	0.35ポ	△0.54ポ	3.43ポ	0.92ポ	0.58ポ

(イ) 収納率の対前年度比較 (月別)

月	現年			滞繰		
	R04	R03	増減	R04	R03	増減
4月				1.64 %	1.52 %	0.12 ポ
5月				3.06 %	2.99 %	0.07 ポ
6月				5.31 %	4.88 %	0.43 ポ
7月	8.13 %	8.38 %	△0.25 ポ	7.86 %	7.47 %	0.39 ポ
8月	20.17 %	19.49 %	0.68 ポ	9.96 %	9.47 %	0.49 ポ
9月	31.07 %	30.01 %	1.06 ポ	11.82 %	11.09 %	0.73 ポ
10月	39.62 %	37.72 %	1.90 ポ	13.47 %	12.67 %	0.80 ポ
11月	50.0 %	49.06 %	0.94 ポ	15.04 %	14.06 %	0.98 ポ
12月	62.45 %	61.82 %	0.63 ポ	17.06 %	16.01 %	1.05 ポ
1月	68.71 %	68.09 %	0.62 ポ	18.24 %	17.27 %	0.97 ポ
2月	76.88 %	76.24 %	0.64 ポ	19.53 %	18.81 %	0.72 ポ
3月	87.20 %	86.43 %	0.77 ポ	20.73 %	20.15 %	0.58 ポ
4月	93.08 %	93.08 %	0.00 ポ			
5月	94.01 %	94.01 %	0.00 ポ			

(ウ) 所得段階別収納率

資料 8 ページをご覧ください。

ウ 収入未済額の推移

年度	区分	(円)	(円)	(%)	(円)	(円)	(円)	(%)
		調定額	収入額	収納率	不納欠損額	収入未済額	対前年増減	対前年比
H30	現年	5,460,036,200	5,073,755,765	92.93	36,600	386,243,835	△ 54,151,192	87.70
	滞繰	1,686,109,502	275,487,316	16.34	263,094,795	1,147,527,391	△ 110,778,256	91.20
	合計	7,146,145,702	5,349,243,081	74.85	263,131,395	1,533,771,226	△ 164,929,448	90.29
R01	現年	5,327,346,400	4,934,904,513	92.63	0	392,441,887	6,198,052	101.60
	滞繰	1,521,272,026	240,395,641	15.80	306,891,938	973,984,447	△ 173,542,944	84.88
	合計	6,848,618,426	5,175,300,154	75.57	306,891,938	1,366,426,334	△ 167,344,892	89.09
R02	現年	5,147,434,400	4,828,639,643	93.81	0	318,794,757	△ 73,647,130	81.23
	滞繰	1,344,210,354	258,558,295	19.23	235,158,754	850,493,305	△ 123,491,142	87.32
	合計	6,491,644,754	5,087,197,938	78.37	235,158,754	1,169,288,062	△ 197,138,272	85.57
R03	現年	5,061,581,700	4,758,143,742	94.01	0	303,437,958	△ 15,356,799	95.18
	滞繰	1,161,704,005	234,081,017	20.15	158,786,774	768,836,214	△ 81,657,091	90.40
	合計	6,223,285,705	4,992,224,759	80.22	158,786,774	1,072,274,172	△ 97,013,890	91.70
R04	現年	4,625,162,800	4,348,052,419	94.01	1,900	277,108,481	△ 26,329,477	91.32
	滞繰	1,068,130,844	221,435,481	20.73	193,931,090	652,764,273	△ 116,071,941	84.90
	合計	5,693,293,644	4,569,487,900	80.26	193,932,990	929,872,754	△ 142,401,418	86.72

<< 令和4年度 国民健康保険税 所得段階別収納率 >>

(4年度決算数値)

<< 1 総所得段階別収納率 >>

総所得金額 段階	義務者 A (世帯)			調定額 B	収入額 C	収納率 C / B		総所得金額合計 D	調定 / 総所得 B / D	
	構成比	(前年度)	(前年度)			(前年度)	(前年度)			
～ 0	8,470	25.0	23.8	189,384,600	181,166,472	95.66	95.46	0	—	—
1 ～ 430,000	4,445	13.1	13.2	101,705,000	97,357,190	95.73	96.04	973,500,482	10.4	10.7
430,001 ～ 1,000,000	5,328	15.7	15.9	329,320,700	309,251,789	93.91	94.49	3,761,223,052	8.8	9.2
1,000,001 ～ 2,000,000	7,490	22.1	22.6	1,080,744,800	996,680,003	92.22	92.42	10,866,456,751	9.9	10.9
2,000,001 ～ 3,000,000	3,606	10.6	10.9	880,252,200	823,290,366	93.53	93.69	8,779,752,490	10.0	11.0
3,000,001 ～ 4,000,000	1,555	4.6	4.5	531,810,600	500,583,071	94.13	93.21	5,320,502,006	10.0	11.3
4,000,001 ～ 5,000,000	724	2.1	2.3	341,286,900	321,961,500	94.34	95.25	3,215,553,311	10.6	11.5
5,000,001 ～ 6,000,000	411	1.2	1.2	231,579,600	221,230,220	95.53	96.40	2,235,635,828	10.4	11.9
6,000,001 ～ 7,000,000	237	0.7	0.8	171,245,400	168,749,560	98.54	98.06	1,535,575,867	11.2	11.6
小 計	32,266	95.1	95.2	3,857,329,800	3,620,270,171	93.85	93.98	36,688,199,787	10.5	11.5
7,000,001 ～	763	2.2	2.1	638,341,400	628,371,100	98.44	98.87	11,721,702,703	5.4	6.5
中 計	33,029	97.4	97.3	4,495,671,200	4,248,641,271	94.51	94.58	48,409,902,490	9.3	10.5
所得不明(未申告有世帯)	884	2.6	2.7	72,464,400	51,499,469	71.07	70.09	234,720,442	(30.9)	(33.4)
合 計	33,913	100.0	100.0	4,568,135,600	4,300,140,740	94.13	93.98	48,644,622,932	9.4	10.6
(参考) R03合計	34,025			4,996,213,400	4,706,830,852			47,217,799,907		
過年度随時	1,247			57,027,200	40,192,476	70.48	67.77			
未還付額					7,719,203					
令和4年度合計				4,625,162,800	4,348,052,419	94.01	94.01			

<< 2 世帯主年齢別収納率 >> <所得不明(未申告世帯)、過年度随時は除く。>

世帯主年齢(3/31現在)	義務者 A (世帯)			調定額 B	収入額 C	収納率 C / B		総所得金額合計 D	調定 / 総所得 B / D	
	構成比	(前年度)	(前年度)			(前年度)	(前年度)			
～ 40歳未満	3,681	11.1	10.7	369,134,900	316,558,048	85.76	85.22	5,326,679,508	6.9	8.3
40歳以上 ～ 65歳未満	10,527	31.9	31.7	1,716,720,900	1,565,415,191	91.19	91.27	18,154,781,270	9.5	11.0
65歳以上 ～ 75歳未満	12,446	37.7	39.7	1,909,438,200	1,873,019,042	98.09	98.21	19,859,350,290	9.6	10.5
75歳以上 ～	6,375	19.3	17.9	500,377,200	493,648,990	98.66	98.83	5,069,091,422	9.9	10.9
合 計	33,029	100.0	100.0	4,495,671,200	4,248,641,271	94.51	94.34	48,409,902,490	9.3	11.0

※「義務者」の小計・中計・合計は、各段階の数値の単純合計。

保健事業について

1 保健事業実施計画（データヘルス計画）

(1) 中長期的な目標と実績

糖尿病性腎症、脳血管疾患、虚血性心疾患の新規患者数の減少、医療費の伸びの抑制を目指します。 ※ 目標年度：R5（各年累計 単位：人/千人）

項目	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	目標
糖尿病性腎症新規患者数	0.80	0.87	0.86	0.87	0.70	0.74	0.76	0.80
脳血管疾患新規患者数	2.49	2.58	2.36	2.48	2.57	2.09	2.07	1.91
虚血性心疾患新規患者数	2.68	2.57	2.48	2.30	2.50	2.38	2.08	1.90

計画策定時（H28）と比較すると3疾患とも新規患者数は減少しています。

糖尿病性腎症は令和2年度から増加傾向ですが、コロナの影響も踏まえ、今後の動向を確認していきます。

脳血管疾患、虚血性心疾患は、未だ目標値に届いていません。

(2) 主な保健事業の実施状況

ア 特定健診

	H30	R1	R2	R3	R4 (R5.7時点)	目標値
対象者(人)	34,288	32,955	32,948	31,845	32,833	60
受診者(人)	15,473	13,927	12,507	13,679	13,670	
受診率(%)	45.1	42.3	38.0	43.0	41.6	

地区担当保健師による地区等での受診勧奨の他、令和3年度から新たな取組みとして、人工知能を用いた受診勧奨を開始しました。健診や医療機関の受診履歴等からグループ化し、通知の内容を変えることで、受診率が向上しました。（令和4年度は、最終報告値では、令和3年度並みの受診率になる予定です。）

イ 特定保健指導

特定健診受診者のうち、健診の結果（腹囲、血圧、脂質、血糖等）でハイリスクの方に、特定保健指導を実施しています。

	H30	R1	R2	R3	R4 (R5.7時点)	目標値
保健指導対象者(人)	1,537	1,370	1,240	1,511	1,122	60
利用者(人)※1	703	684	637	718	650	
利用率(%)	45.7	49.9	51.4	47.5	57.9	
終了者(人)※2	619	589	587	638		
終了率(%)	40.3	43.0	47.3	42.2		

※1 利用者：初回面接を実施した人 ※2 終了者：保健指導終了に至った人

令和2年度から、集団健診の保健指導の継続支援や最終評価の一部を委託化し、終了率が向上しましたが、令和3年度は例年並みの終了率となりました。

実施率の向上に向け、個別健診の初回面接について引き続き協力を依頼し、集団健診での初回面接の実施方法等についても検討をしていきます。

ウ 重症化予防事業（集団健診 医師会＋地区）

健診結果から、医療機関の受診が必要な検査項目がある者に、面接・電話・通知により、保健指導及び受診勧奨を実施し、未受診者に対しては電話で再勧奨を実施しています。

R3	健診受診者 (人)	該当者 (人)	発生率 (%)	受診者 (人)	受診率 (%)
血圧	3,819	153	3.71	98	64.1
脂質（中性脂肪）		21	0.51	7	33.3
脂質（LDL）		231	5.61	133	57.6
糖代謝（空腹時）		59	1.43	39	66.1
糖代謝（随時）		1	0.02	1	100
糖代謝（HbA1c）		52	1.26	33	63.5
腎（eGFR）		56	1.36	47	83.9
腎（尿たんぱく）		28	0.68	25	89.3
心房細動		9	0.22	5	55.6
実人数	3,819	517	13.53	328	63.4

受診勧奨の結果、約6割の方を医療機関へつなぐことができました。必要な医療受診ができるよう、引き続き力を入れて取組みを継続します。

エ 糖尿病 重症化予防対策

(ア) 医療未受診者に対する受診勧奨

糖尿病に関わる検査項目が基準値以上で未受診の方に対して、受診勧奨を行っています。

※ 個別健診受診者を対象とし、令和4年度から実施

R4	対象者 (通知発送者)	通知後 受診者	通知後 未受診者	再勧奨後 受診者	最終 受診者	受診率
糖代謝（空腹時）	47	36	11	6	42	89.4
糖代謝（HbA1c）	70	54	16	6	60	85.7
腎（eGFR）	94	83	11	7	90	95.7
腎（尿たんぱく）	267	231	36	19	250	93.6
実人数	431	366	65	30	396	91.9

効率的・効果的な保健指導・受診勧奨を目的とし、来年度から委託を検討しています。

(イ) 糖尿病性腎症重症化予防事業

レセプト・健診の結果から抽出した、糖尿病による腎機能低下の恐れがあるハイリスク者に対し、医療機関と連携した保健指導を受けられるように、3つのプランを提供しています。

プラン1：院外処方患者を対象とし、かかりつけの薬局で薬を受け取る時に行う、自己管理支援

プラン2：処方先に関わらない、保健師・栄養士等による訪問やWeb面談による指導
※ プラン1は院外処方のみ

プラン3：管理栄養士・保健師による食事指導（短期間で、参加がしやすく、診療の支援となるプログラムとして令和4年度に新設）

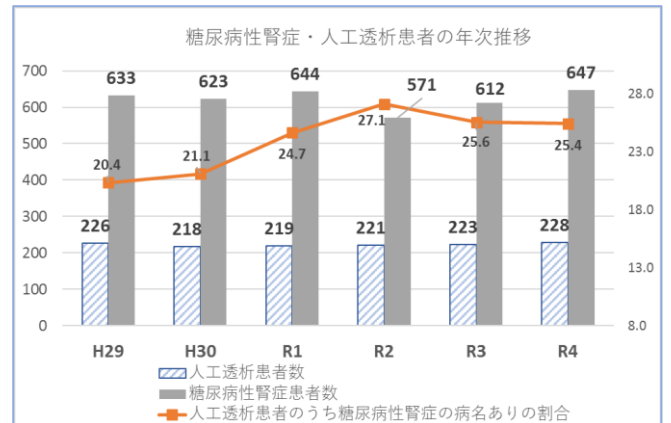
	プラン1			プラン2			プラン3			計				
	実施者数	評価			実施者数	評価		実施者数	食事の目標 (%)	運動の目標 (%)	実施者数	腎機能の維持・改善		
		食事の目標 (%)	運動の目標 (%)	服薬の目標 (%)		評価可能対象者数	維持・改善者数					割合		
R1	7	90.0	70.0	100.0	11	88.9	77.7				18	9	7	77.8
R2	6	75.5	66.7	93.3	11	84.9	72.8				17	9	9	100
R3	7	92.0	75.0	100.0	9	91.7	62.5				16	9	7	77.8
R4	8	75.5	55.5	80.5	2	75.0	87.5	11	78.2	53.3	21	次年度健診で評価		

プラン3の希望が多い結果でした。

今後は、委託により未受診者への受診勧奨を、直営により未治療者やハイリスク者への保健指導を、更に注力したいと考えています。

糖尿病性腎症の有病率が上昇傾向であり、今後の透析患者の増加が懸念されます。

健康増進・医療費適正化のため、今後も、糖尿病の重症化予防に力を入れて取り組みます。



KDB システムより 各年5月分

(ウ) 治療中断者への受診勧奨

治療が中断している恐れのある者へ通知・電話による受診勧奨を行っています。令和4年度から、受診勧奨通知とアンケートを合わせて送付し、「自分の判断で通院していない。」と答えた者に、電話での保健指導・受診勧奨を実施しています。

※ 令和3年度までは、脂質異常症や高血圧症を含む生活習慣病の重症化予防対策として受診勧奨を委託で実施していましたが、令和4年度からは、糖尿病にしぼり、直営で実施しています。

項目	R1	R2	R3	R4	目標値
対象者 (人)	37	41	72	37	50
評価対象者 (人)	34	38	67	35	
再勧奨実施者 (人)	3	8	16	3	
受診者 (人)	18	18	28	14	
受診率 (%)	52.9	47.4	41.8	40.0	

(3) 第3期データヘルス計画の策定について

第2期データヘルス計画は、平成30年度から令和5年度までを計画期間としているため、本年度に第3期データヘルス計画を策定します。第2期計画の取組みの評価と、健康課題に関するデータ分析を改めて行います。年齢による切れ目の無い保健事業を展開するため、後期高齢者の保健事業を踏まえた計画として策定します。

策定スケジュール

令和5年12月末	計画案の完成
令和6年1月26日 (国保運営協議会)	計画案の協議
令和6年2月中	パブリックコメント
令和6年3月末	第3期計画の完成

2 後期高齢者への保健事業「高齢者の保健事業を」の取組みについて

令和3年度から、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」として、後期高齢者医療広域連合から委託を受け、後期高齢者へ保健事業と介護予防を一体的に行う取組みを開始しました。

切れ目ない保健事業を展開し、若年期である国保から後期高齢者まで、市民の健康維持増進を図ります。

(1) 個別支援（ハイリスクアプローチ）

ア 基準値以上のハイリスク者への保健指導

後期高齢者健診の結果から、基準値以上のハイリスク者に対して、通知及び電話による保健指導・受診勧奨を行います。

単位：人/%

対象者	通知後受診者	再勧奨対象者	再勧奨実施者	再勧奨後受診者数	受診率	最終受診者数	受診率
473	419	47	33	26	78.8	445	94.1

イ 健康状態不明者の把握・保健指導・サービスへの接続

健診・医療・介護情報の無い健康状態未把握者（年度での77歳になる方）へ、質問票を送付し、返信結果により保健指導を実施、必要に応じて健診・医療・介護などのサービスへ接続しています。

単位：人

質問票送付対象者数	返信者数	未返信者数		最終的な未把握者数
		個別フォロー実施者数	包括での把握者数	
102	37	19	65	53

(2) 集団支援（ポピュレーションアプローチ）

フレイル状態の高齢者を把握するために、質問票の記入と握力等、身体機能の測定を行う「フレイル健診」と、各種専門職による「フレイル予防講座・個別相談」を実施しています。

単位：人/%

フレイル健診						
回数	人数	フレイル該当者	該当者割合	プレフレイル該当者	該当者割合	フォロー者（受診勧奨等）
95	1,273	77	6.0	510	40.1	52

単位：人/%

フレイル予防講座						
回数	人数	個別指導				
		計	運動	薬剤	歯科	栄養
76	1,414	58	12	16	25	15

今年度から、フレイル及び低栄養の者への訪問等による重点的な個別指導を開始しました。医療機関と連携したフレイル予防体制の構築に向け、引き続き取り組んでいきます。

(報告第3号)

制度改正等について

1 出産した被保険者等に係る国民健康保険税の免除措置（産前産後減免）

(1) 内容

被保険者の出産の予定日（または出産の日）の属する月の前月（多胎妊娠の場合には3か月前）から出産予定月の翌々月までの期間に係る、所得割額及び被保険者均等割額を減額するもの。

(2) 施行期日

令和6年1月1日

2 新型コロナウイルス感染症への対応状況

(1) 傷病手当金について

ア 新型コロナウイルスの5類感染症への移行に伴う、国からの傷病手当金支給に係る通知に基づき、「令和5年5月7日までの発症を対象」とする規則改正を行いました。

イ 支給実績 (単位：件、円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	2	26	146	4
金額	73,423	1,487,331	5,358,400	120,901

(2) 国民健康保険税の減免（コロナ減免）

ア 当該減免に係る国の財政支援が終了することに伴い、令和4年度分までの国民健康保険税を減免対象とする改正を行いました。

イ 減免件数

令和4年度 39世帯 減免税額 8,211,900円

3 マイナンバーカードの保険証利用について

これまでの健診情報等を活用したより適切な医療につながるものとして、マイナンバーカードの保険証利用（以下「マイナ保険証」と言う。）を推進しています。

マイナ保険証等にかかる本市の状況は以下のとおりです。

(1) 松本市のマイナンバーカード申請状況

申請者数（7月31日時点） 198,795人

市民の申請率 84.1%

(2) 国保加入者のマイナ保険証の登録状況

利用登録者（7月12日登録分まで） 23,383人

被保険者の登録率 53.4%

(3) マイナンバーカードリーダー設置医療機関の状況

(単位：か所)

項目	医療機関数	カードリーダー設置数	導入割合
医科（診療所）	240	169	70.4%
医科（病院）	16	15	93.8%
歯科（診療所）	140	116	82.9%
調剤薬局	123	111	90.2%
計	519	411	79.2%

※ 令和5年4月から保険医療機関はオンライン資格確認等システムが義務化

※ 医療機関数は令和5年7月1日数（保健総務課）

4 自治体システム標準化について

(1) 概要

住民の利便性の向上及び行政運営の効率化の観点から、令和3年5月、「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（以下「標準化法」という。）が成立しました。

住民基本台帳や国民健康保険、税等の業務システムについて、各地方自治体は、標準化法に規定する基準に基づいたシステムを令和7年度末までに導入することが定められました。

(2) 本市の対応について

ア 国民健康保険を含めた基幹業務システム（以下「標準準拠システム」という。）をガバメントクラウド上で運用できるように進めます。

イ 国民健康保険は、令和6年10月の本稼働を目指して取り組みます。

(3) 導入する国民健康保険システムについて

ア 平成30年の国保改革に伴い、保険者事務が効率的に実施できるよう、国が主導して「国保保険者標準事務処理システム」を開発しました。

イ 国保保険者標準事務処理システムは、市町村の事務遂行の効率化・コスト削減、標準化が図られることから、事務の共同処理等がしやすくなります。

ウ 令和5年4月11日時点で、全国では556市町村が、長野県では11町村で既に導入済みです。